

給食だより

令和4年11月
練馬区立
石神井中学校

11月14日～17日は、図書コラボ給食です。

読書の秋です。みなさんにもっと本に親んでもらえるよう、給食室と図書室がコラボして、本の中に登場する料理を給食に取り入れました。【図書】と【給食】の視点から紹介します。裏面では学校図書館管理員の石井先生から食に関する本の紹介もしていただきました。秋の夜長にじっくり読書を楽しんでみてはいかがでしょうか。



14日(月) **ハヤシライス**

「流星の絆」

東野圭吾 (講談社) 913ヒ

2008年にテレビドラマ化された作品。話の中で犯人に結び付く決め手となったハヤシライスに入っている隠し味の調味料を給食でも入れて作ります。みなさんにはその隠し味がわかるでしょうか？【給食】

15日(火) **わかめごはん・揚げ餃子**

「おいしい給食 餃子とわかめの好敵手」

紙吹みつ葉 (中公文庫) 913カ

「給食のために学校に来ていると言っても過言ではない」と密かに深く給食を愛す甘利田先生。そんな先生が羨むほど同じ給食を独創的な食べ方で旨そうに食す生徒、神野くん。吹き出しは今回のメニューを食べている甘利田先生の心の声です。皆さん、どうぞ声に出して読んでみてください。

15日が楽しみになること間違いなしです。【図書】

石神井中にもきつという
甘利田先生



あなたの隣にきつという
神野くん

豪快に大きめの塊の状態をわかめご飯を掬い上げる。一口で頬張るために口を開け、ぱくり。(んまあい！しよせんわかめ、されどわかめ) (本文P③⑩より)

揚げ餃子を一つつまみ上げると、大きく口を開けてぱくり。カラッと揚げた香ばしさと、カリッとした食感が口内に広がる。(中略)皮の硬い食感と対照的な柔らかさで渾然一体となる。硬さと柔らかさの調和に、甘利田は自然と身体が揺れ動き、思わず笑みが浮かんでくる。(うまい。なんだよこれ。うまいに決まってるだろうがよ、この野郎)ふふ、と、つ笑い声すら漏れてしまった。(本文P③②～③③より)

16日(水) **すき焼き**

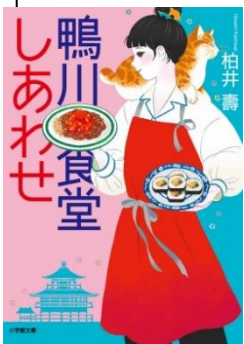
「鴨川食堂 しあわせ」

柏井壽 (小学館文庫) 913カ

ほとんど手がかりのない中「忘れられない味を再現して」という依頼を叶える食堂があります。店主は客の悩みを真摯に受け止める娘と元刑事の父。

どうしてもまた食べたい気持ちになるのは、おいしいだけではなく、食べた時の思いが忘れられないから。思いがたっぷり詰まったすき焼きです。

【図書】



17日(木) **シェパードパイ**

「ハリー・ポッターと秘密の部屋」

J・K・ローリング (静山社) 933ロ

ホグワーツ魔法魔術学校に入学したハリーが人々との出会いを通じて成長していく物語です。176ページに登場するのは、ミートソースにマッシュポテトを載せて焼いたイギリスの家庭料理。給食初登場のメニューです。【給食】

